

Lyric Colors

リリック カラーズ

公益財団法人 長岡市芸術文化振興財団 広報誌

vol.4

2022
WINTER
TAKE FREE

あなたの毎日に芸術文化のいろどりを。

特集 仲道郁代プロデュース

三善晃記念

響き合うピアノ

～ピアノを弾くことは 社会にどのように繋がるのか～

特別レポート

一流アーティストとの交流で生まれるもの

募集告知

新しい体験! 新しい仲間! リリックでみつけよう

注目公演

cube 25th presents 音楽劇「夜来香ラブソディ」
松田華音 ピアノ・リサイタル

イエライシャン



おかげさまで25年

令和4年度

春の公演をお知らせします!

これから続々と新着情報をお届けします! お楽しみに!

4/16

長岡市立劇場 大ホール
開場/13:00
開演/14:00

cube 25th presents 音楽劇「夜来香ラブソディ」

全席指定 8,500円 ※チケット発売中 ※未就学児入場不可

松下洸平、白洲迅、木下晴香らの豪華キャストが集う!!

— 魔都・上海を舞台に繰り広げられるドラマティックな音楽劇 —

演出・河原雅彦、音楽・本間昭光が担当し、物語の主人公である服部良一が作曲した数々の名曲、さらにはオリジナル曲も加えた、新たな音楽劇が誕生します!

演出/河原雅彦
音楽/本間昭光

[出演]

松下洸平 白洲迅
木下晴香 壮一帆
上山竜治 夢咲ねね
仙名彩世 山内圭哉
山西惇 他

[あらすじ]

物語は、第二次世界大戦末期、租界という治外法権が存在し「魔都」とも称された都市・上海が舞台。「蘇州夜曲」や「別れのブルース」などを作曲した新進気鋭の作曲家・服部良一を中心に、「夜来香」の作曲家・黎錦光や、絶世の歌姫・李香蘭など様々な人々が音楽を通じて絆を結び、人種やイデオロギーの壁を乗り越えコンサートを開催しようとした、葛藤と夢を描く群像劇。



白洲迅
れいしゅん
(左/黎錦光役)

木下晴香
りこうらん
(上/李香蘭役)

松下洸平
りこうらん
(右/服部良一役)

5/21

リリックホール コンサートホール
開場/13:15
開演/14:00

松田華音 ピアノ・リサイタル

全席指定 3,000円 ※チケット発売中 ※未就学児入場不可

芸術王国ロシアが認めた才能が魅せる オール・ロシア・プログラム!

6歳にしてロシアに渡り、2012年にはロシア・ナショナル管弦楽団のツアー、大音楽祭にミハイル・プレトニョフ自身よりソリストとして招かれ、「ミハイル・プレトニョフが認めたピアニスト」として注目を浴びた松田華音がリリックホールに登場! 2022年に生誕メモリアルイヤーを迎えるスクリャーピンをはじめ、松田華音が厳選したロシア出身作曲家の楽曲をお送りします。

世界を舞台に活躍する美しき才能による華麗なる演奏にご期待ください!

[曲目]

スクリャーピン: 2つのマズルカ Op.40
スクリャーピン: 2つの詩曲 Op.32
スクリャーピン: 幻想曲 ロ短調 Op.28
スクリャーピン: ワルツ 変イ長調 Op.38
ラフマニノフ: 練習曲「音の絵」 Op.33より2番、6番、7番、8番 Op.39より1番
プロコフィエフ: ピアノ・ソナタ第8番「戦争ソナタ」変ロ長調 Op.84
プロコフィエフ: ピアノ・ソナタ第9番 ハ長調 Op.103



ピアノ/松田華音

Lyric Colors vol.4

〈2022年2月25日発行〉

【表紙】

1/15(土)開催
小山裕幾「フルトワークショップ」

発行(公財)長岡市芸術文化振興財団

〒940-2108 新潟県長岡市千秋3丁目1356番地6

TEL. 0258-29-7715 <http://www.nagaoka-caf.or.jp/>



長岡リリックホール
Nagaoka Lyric Hall

三善晃記念

響き合うピアノ

「ピアノを弾くことは社会にどのように繋がるのか」



仲道 郁代 ピアニスト

これまで、20年以上にわたり毎年演奏に伺ってきたご縁の深い長岡リリックホールにて、「響き合うピアノ」のようなプロジェクトが再び始まったことはとてもうれしいことです。

新たにスタートした「響き合うピアノ」では、いわゆるピアノのレッスンというマスタークラスを行うだけではないところに特色があります。

私は、ピアノを学ぶ若い方にピアノを通して音楽をすることの意味を考えてほしいと思っています。

なぜピアノを弾くのか。ピアノを弾くことには、どんな可能性があるのか。

その可能性とは、それぞれの方のための可能性であるだけでなく、社会とのつながりが深まり、社会自体になんらかの変容をもたらす可能性でもありと思っています。

ピアノを弾くということが、私たちが生きる社会にどのように繋がっているのか。どのように繋がる可能性があるのか。そこにどのような意味を見出すことができるのか。受講生の方たちと、一緒に考えたいのです。

なぜならそこから社会の未来を開いていくきっかけが生まれると思うからです。

また、そのプログラムを見学くださる音楽に携わる方々、プログラムの中で音楽のワークショップに参加していただける小学生の皆さんにも、音楽の豊かな可能性を少しでも感じていただけたらと願っています。

「響き合うピアノ」は、マスタークラスとコンサートを併設し、演奏技術のレベルアップだけでなく、音楽によって社会に資する人材育成を目指した事業です。昨年11月に実技審査を行い、多数の申込者の中から4組が審査を通過しました。通過者は、その後ワークショップや特別レッスンで音楽との向き合い方、音楽を通じた社会との関わりについて学び、3月の演奏会への出演となります。この「響き合うピアノ」をプロデューサーするのは、リリックホールで毎年リサイタルを開催されているピアニスト 仲道郁代さんです。令和3年度文化庁長官表彰を受賞されるなど、演奏活動のみならず、後進の指導やアウトリーチ活動等、幅広い活動で高い評価と大きな注目を集めています。この事業への想いを、仲道さんに語っていただきました。

響き合うピアノとは
作曲家の故・三善晃氏(公財)長岡市芸術文化振興財団 芸芸顧問)が企画した人材育成事業です。三善氏
の意思を受け継ぎ、ピアニスト・仲道郁代氏により、
2019年から新たにスタートしました。

【参加者の声】
まじま きや
間嶋 紗弥
小学6年
「絵」を使って音楽を聴くことで、いつもと違った感じ方ができました。また、同じ曲を何回も聴くことは、多くの発見があり面白かったです。そして、近くで仲道さんの演奏を聴くことができ感動しました。これからも、色々な音楽を楽しみたいです。

1/29(土) 音楽ワークショップ(講師/仲道郁代)
「響き合う音楽会」
「聴くっておもしろい!」をテーマに、小学生と一緒に、仲道さん流の音楽の味わい方を体験しました。1曲をじっくりと『聴く』ことで、音の向こうに広がる様々な可能性を感じることができました。また、子ども達の柔軟な発想に触れ、奏者として自由な感性を磨くことの大切さを再認識しました。

1/29(土) 講座(講師/高見秀太郎)
「音楽・私・社会」をつないでみる
社会における音楽の役割とは何か――。自分たちが今後、ピアノを通じてどのように音楽と社会を結びつけることができるのかを考えました。

1/30(日) マスタークラス(講師/仲道郁代)
仲道さんから、楽曲の歴史的背景や作曲家が楽譜に込めた想いについて具体的に丁寧な解説がありました。技術面では、自ら模範演奏をしながら、腕や指の使い方など、きめ細やかなアドバイスをされました。緊張した面持ちの受講者たちでしたが、指導を受けるなかで音色がみるみる変わり、確かな手応えを感じている様子でした。
成果発表となる演奏会では、レッスンを経て、レベルアップした若きピアニストたちの演奏にご期待ください。



今年度出演者

ピアノ独奏
さくらば りょうた
櫻庭 稜太
新潟高等学校2年
長岡リリックホールという素晴らしいホールで演奏できること大変嬉しく思っています。憧れの仲道先生のレッスンを通して「響き合うピアノ」を充実したものとなるよう精一杯努力し、演奏します。

【曲目】 ショパン:ノクターン第13番 ハ短調 Op.48-1
スクリャービン:12のエチュード12.「悲愴」 Op.8-12
グラナドス:演奏会用アレグロ

まえだ なつき
前田 夏樹
東京音楽大学付属高等学校ピアノ演奏家コース2年
このような素敵なホールで演奏する機会をいただき、ありがとうございます。聴いてくださる方々に、曲の情景を思い描いていただけるよう、一つひとつの音にこだわって演奏します。楽しんでいただけたら嬉しいです。

【曲目】 ドビュッシー:前奏曲集第1集「とだえたセレナード」
ドビュッシー:前奏曲集第1集「西風の見たもの」
スクリャービン:ピアノソナタ第2番「幻想ソナタ」嬰ト短調 Op.19

こうさか てっせい
上坂 哲生
新潟中央高等学校音楽科2年
ピアノをもっと上手く弾くために応募しました。自分の憧れでもある仲道先生に教わったことを一つ一つ自分の心に刻みたいと思います。演奏会では、先生の教えを生かして、ピアノの音をリリックホールに響かせます!

【曲目】 ショパン:エチュード ホ短調 Op.25-5
ショパン:スケルツォ第4番 ホ長調 Op.54
ドビュッシー:喜びの島

2台ピアノ奏者
さとう よしあき
佐藤 善彬
慶應義塾大学4年
レッスンは勿論ですが、社会と音楽の繋がりを考えるワークショップや講座などの多様なプログラムに惹かれ応募しました。私たち自身の音楽としっかりと向き合いたいのです。

かねむら なお
金村 奈緒
慶應義塾大学4年
ワークショップ・レッスンを通して自分たちの音楽とじっくりと向き合い、3月の演奏会では響き豊かで遊び心のあるサン＝サーンスの音楽を奏でることができればと思います。

【曲目】 サン＝サーンス:ペートル＝ヴェンの主題による変奏曲 Op.35

仲道郁代プロデュース
第3回 三善晃記念
響き合うピアノ
実施報告&演奏会
3/20(日) 長岡リリックホール
コンサートホール
開場/13:15 開演/14:00 全席自由 入場無料 ※未就学児入場不可
要入場整理券(長岡リリックホール、長岡市立劇場にて配布中)



一流アーティストとの 交流で生まれるもの

特別
レポート

一流のアーティストや人物などとの出会いは、強いインパクトと大きな影響を生み出し、人生をより文化的で豊かにすると考えられています。長岡市芸術文化振興財団では、毎年多くの世界的アーティストを招へいし、長岡に居ながらにして、一流の舞台芸術にふれ、大きな感動体験ができる場をお届けしています。そして、当財団の想いに共感していただいたアーティストの方々や長岡の皆さんが、直接ふれ合える貴重な機会もついています。財団設立25周年となった今年度は特に、多くのアーティストの方からご協力いただき、たくさんの方との交流事業を実施しました。その中の3つの事業についてレポートします。



日本を代表する世界的指揮者

佐渡 裕

佐渡さんが青少年の育成活動に熱心に取り組まれていることは広く知られています。これまでも、「佐渡×シエナ」ツアーが長岡で開催される際には、吹奏楽部を対象にしたワークショップなどを行ってききました。今回は、市内中高生の吹奏楽部員を公開リハーサルに招待し、佐渡さんによる曲目解説や質問コーナーなどを通して、音楽の奥深さを学んでいただきました。また、本公演では、当ツアー中、長岡会場のみ特別にオープニングトークを行ってくださり、熱気あふれるステージとなりました。

【参加者の声】

- ・リハーサルを始める直前までプロの方も音出しをしていた。普段見れないプロの姿に自分の意識が変わった。(中学2年生)
- ・皆さん仲が良く、演奏に一体感があった。佐渡さんと団員がたくさん話をして見たのを見て、コミュニケーションが大切だと感じた。(中学2年生)
- ・皆さんとにかく楽しそうだった。私は部活を引退したが、進学後も絶対ブラスを続けたいと思った。(中学3年生)
- ・それぞれの楽器に役割があるという話を聞き、自分にどんな役割が曲中にあるのか意識して演奏したい。(高校1年生)
- ・普段はYouTubeをみながら練習している。プロの演奏を生で聴き、自分の目指すべき音がやっとなった。(高校2年生)



演奏途中で指揮者の指示に素早く対応するプロの演奏に感嘆。

リハーサルで演奏前に曲について緊張しながら直接質問。それに対し懇切丁寧に回答する佐渡さん。

緊張しながら直接質問。それに対し懇切丁寧に回答する佐渡さん。

2021年10月3日(日)開催 シエナ・ウインド・オーケストラ《プラスの祭典2021》「公開リハーサル」 会場/長岡市立劇場

欧州でトップクラスのフルート奏者

小山 裕幾

市内中高校吹奏楽部のフルートパートの部員を対象に「フルートワークショップ」を行いました。呼吸の仕方や姿勢、筋肉の使い方など、「フルートの基礎」となる部分をじっくりと学びました。小山さんの細やかな指導を通じ、音色の変化を実感した参加者からは驚きと喜びの声が上がりました。「長岡を音楽のまちにしたい!」という小山さんの熱意と、それに応える若者のエネルギーにより、大変有意義な講座となりました。

【参加者の声】

- ・今まで知らなかったことを沢山学ぶことができました。正しい呼吸やタンギングの意識の仕方が良くわかり、自分の音の変化に驚きました。(中学2年生)
- ・普段何気なくやってしまいがちな基礎練習を、改めて教えていただき、振り返りができました。(中学2年生)
- ・呼吸や筋肉の使い方を教えていただき、実際に音が変わったことが良く分かったのでとてもうれしかったです。これから日々の練習で意識していきたいです。(中学1年生)
- ・姿勢や舌の使い方、呼吸の方法まで丁寧に教えてくださったので、とても勉強になりました。ちょっとしたことで大きく音色が変わったのが印象的で、その少しの違いを体で覚えさせる基礎練習の大切さが良く分かりました。(高校2年生)
- ・低音の出し方や発音、音の支え方など自分のかでの「当たり前」が変わりました。フルートを吹くことがより楽しくなりました!(高校1年生)



小山さんの実演により音や響きの違いを体感する参加者。



全身を使って熱心に指導を行う小山さん。



ワークショップを終え、参加者と記念撮影。

2022年1月15日(土)開催 小山裕幾「フルートワークショップ」 会場/長岡リリックホール

日本で最も長い歴史を持つオーケストラ

東京フィルハーモニー交響楽団

東京フィルとの提携事業のひとつとして、「東京フィルコミュニティコンサート」を7年間開催しています。この演奏会は、地域の方との音楽交流を目的とし、コミュニティセンターや公共施設など馴染みのある場所で、客席と演奏者の距離を近くして開催しています。また、有名なクラシック音楽から映画音楽など幅広いジャンルの曲目で、演奏者によるトークも交えながら、通常のホールで行うコンサートとは一味違う親しみやすい内容で行っています。

今年度は3つの施設を訪れ、弦楽器奏者8名によるアットホームな雰囲気のあるコンサートをお楽しみいただきました。

【お客様の声】

- ・今年も長岡まつりがなかった中、花火館ならではの花火映像と生演奏の共演に胸がいっぱいになった。(50代)
- ・ホールとは違い、手が届きそうな近い距離での演奏に感動。一生の思い出となった。ぜひまた企画してほしい。(50代)
- ・足が悪い自分にとって遠出せずとも、身近で気軽に聴けるコンサートに感激した。(60代)
- ・コロナ禍で気分転換が難しい日々のなか、心が癒された。(70代)
- ・コミセン開設にふさわしい感動的なコンサートだった。(70代)



2021年10月15日(金)上川西コミュニティセンター「開設1周年記念イベント」として



2021年10月15日(金)川口コミュニティセンター「R3年3月1日開設記念コンサート」として



2021年10月14日(木)道の駅ながおか花火館「道の駅ながおか花火館特別企画」として

新しい体験!
新しい仲間!

リリックジュニア育成事業

リリックでみつけよう

参加者募集!

リリックジュニア育成事業とは?

子どもたちが様々な舞台芸術を通して、自ら学び、自ら考え、主体的に行動できる人材育成を目的として、「合唱」「ミュージカル」「弦楽器」の3つの分野で活動しています。

参加者は、仲間と一緒に同じ目標に向かって努力し、たくさんの感動を体験することで、心豊かに成長しています。

春に向け、各ジュニア団体が新しい仲間を募集します。
ぜひ、リリックホールで新しい体験をしてみませんか!



長岡少年少女合唱団

60年以上の長い歴史を持つ合唱団です。小学1～5年生までのキッズ団員と小学6年生～高校3年生までのジュニア団員が在籍しています。毎年5月の定期演奏会をはじめ、これまでにホノルル交流事業や長岡市内で多くのイベントに出演しています。歌を通して、たくさんの経験を一緒にしましょう!

講師 指導 **中村 美智子** / ピアノ **箕輪 美帆** / 指導助手 **今成 寧音**

中村先生と箕輪先生は20年以上指導をしてくださっている超ベテラン♪指導助手の今成先生は元合唱団員で、大学卒業後、練習のサポートに昨年から加わりました。指導者のみなさんは、時に厳しくそして優しく団員を引っ張ってくれる心強い存在です!!



箕輪 美帆 中村 美智子 今成 寧音

募集内容

- 対象 小学1年～高校生まで
- 練習日 毎週水曜 19:00～21:00
毎週土曜 9:30～12:00
- 練習場所 長岡リリックホールほか
- 団費(月額) 4,000円

見学、入団をご希望の方は
長岡少年少女合唱団代表
(担当/中村) まで TEL. 0258-27-2851

通年募集

令和3年度の活動報告

令和2年度はコロナウイルス感染拡大により、出演予定の公演がほぼ中止となってしまいましたが、今年度は様々な制限下の練習で、練習時間も少ないながらも、みんなで一致団結して多くのコンサートに出演することができました。

- 5月 第40回定期演奏会
- 8月 アフィニス・セミナー&音楽会2021 Nagaoka
長岡少年少女合唱団ミニコンサート～大好きなふるさとを歌う～
- 12月 クリスマスコンサート
ジュニアフェスティバル



リリック・ジュニア・ミュージカル

歌ったり踊ったり……ミュージカルの魅力をたっぷり体験できます。発表公演では本格的な照明を浴びて舞台に立ちます。講師や実行委員スタッフがしっかりサポートするので初心者の方でも大丈夫♪楽しい仲間たちと一緒に華やかなステージで弾けよう!

講師 **ミュージカルカンパニー・イツフォーリーズ**

作曲家・故いずみたく氏が創立したミュージカル専門劇団のメンバーです。全国各地の公演で活躍するプロから、直接熱い指導を受けられます!



坂口阿紀 藤森裕美 米谷美穂

協力/「ミュージカルを体験しよう!」実行委員会

募集内容

- 対象 小学3年～高校生まで
- 練習日 初回:6月5日(日)～
12月18日(日)
※月2回程度(全11回予定)
- 練習場所 長岡リリックホール
- 団費(年額) 10,000円
- 定員 30名程度(申込多数の場合は抽選)
- 申込締切 3月31日(木)必着

※見学、年度途中の参加はご相談ください

令和3年度の活動報告

リリックホール開館25周年を記念し、プロの俳優やミュージシャンとオリジナルミュージカルを上演しました。コロナ禍で様々な苦労もありましたが、実行委員や保護者の皆さんに支えられながら、感動的なステージを創り上げることが出来ました。

- 2月 7月公演の稽古開始
- 7月 「森が海をつくる」上演
(原作 葉祥明)
- 12月 ジュニアフェスティバル



リリック・ジュニア・アンサンブル

小学1年生から高校生までの子どもたちが弦楽器を学んでいます。初めて楽器にさわるといっても多いので、気軽に参加ください。サポートスタッフ(保護者の方)として親子での参加もできます。音と心を重ねるアンサンブルの魅力を感じましょう!

講師 **アンサンブル・オビリー**

県内在住のプロの音楽家集団「アンサンブル・オビリー」のメンバーが指導します。県内での多くの演奏活動のほかに、小・中学校訪問コンサートなど、子どもたちへ音楽の楽しさや魅力を伝える活動に熱心に取り組んでいます。



阿部 智子 片野 大輔 加野 晶子 佐々木 将公
ヴァイオリン チェロ ヴィオラ ヴァイオリン

募集内容

- 対象 小学1年～高校生まで
- 募集パート ヴァイオリン・チェロ
- 練習日 初回:4月9日(土)～
令和5年3月まで
※原則月2回
- 練習場所 長岡リリックホール
- 団費(年額) 初心者クラス 15,000円
経験者クラス 20,000円
- 申込締切 3月11日(金)必着

※見学、年度途中の参加はご相談ください

令和3年度の活動報告

新しい仲間が加わり、小学1年生から高校3年生までの22名、そしてサポートスタッフ9名で様々な曲に挑戦しています。コロナウイルス感染拡大の影響で出演の機会は減ってしまいましたが、初心者は経験者の合奏に加われることを目指し、経験者はより一層の技術を磨き、互いに切磋琢磨しています。

- 4月 発会式
- 6月 強化練習会・ミニ発表会
- 7・11月 強化練習会
- 12月 ジュニアフェスティバル
- 2月 強化練習会
- 3月 レベルアップテスト



詳細はお問い合わせください

